

(社) 日本造園学会関東支部主催
第7回学生デザインワークショップ「サマースタジオ2011」

大震災・スケール・時間 -

EMERGING GROUND

2011年3月11日の東日本大震災における被災地域には、地方中核都市、小規模市町村、広範な農林水産地域、自然地在がモザイク状に含まれる。そのため単一の復興計画では済まされない事態になっている。また、原子力発電所事故はエネルギー供給施設と巨大都市の関係や都市のライフスタイルについての課題も浮き彫りにした。

本年度のデザインワークショップにおいては、土地の規模や密度、ならびに時間軸を念頭に置き、国土、都市形成におけるランドスケープデザインとして千年確率ともいわれる大震災に対して如何に向き合うべきか、そのアイデアを議論し、具体案である新たに現れるべき大地のイメージ「emerging ground」を提示していく。

テーマ ■サマースタジオ2011 概要
『大震災・スケール・時間 - Emerging Ground』
学生参加者・チューター募集

■スケジュール

7.16 (土) 全体ミーティング
8.20 (土) ワーキング始動
8.27 (土) 中間発表
9.10 (土) 最終発表
9月初旬 東北地方の大学におけるワークショップ参加 (予定)
10月 成果発表 (関東支部大会)
11月 全国規模講評会

■応募方法

詳細：ホームページをご覧ください。
締切：2011.6.30(木)必着

■問合せ、提出先
造園学会関東支部HP
nodaiweb.university.jp/nkbjila